



おとがわ



ふお～ゆ～

校長室だより

第 152 号

R6.3.17

文責 中西 勉



開校 150 周年の年の「同窓会入会式」

先週 1 1 日（月）に、男川小学校同窓会副会長の本多様と会計の小林様にご臨席賜り、令和 5 年度「同窓会入会式」を行いました。そして、この春に卒業する第 7 7 回卒業生 1 0 4 名が、晴れやかな気持ちで男川小学校同窓会の仲間入りをしました。

入会式の最初に、私は卒業生にある質問をしてみました。「男川小学校は、今年度、開校 1 5 0 周年を迎えましたね。でも、皆さんは、第 7 7 回卒業生です。どうしてだと思いますか？」

と。卒業生は、誰もその理由がわかりません。そこで、私が「男川小学校は、1 5 0 年前に学校ができてから、その後、何度かの校名変更が行われてきました。そして、昭和 2 2 年に、戦後の学制改革で、校名が『岡崎市立男川国民学校』から『岡崎市立男川小学校』

になりました。現在の校名になってから、今年度は 7 7 回目の卒業式なので、皆さんは第 7 7 回卒業生なのです」と説明すると、卒業生は一様に納得した表情を見せていました。

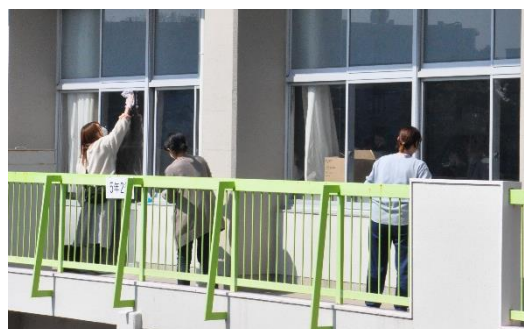
昭和 2 2 年度の第 1 回から今年度の第 7 7 回までの卒業生の総数は、9 2 0 2 名に上ります。今年度の卒業生のご家族の中にも、本校の卒業生の方がいらっしゃるかもしれませんね。これからも男川小学校同窓会が、その伝統を脈々と受け継ぎ、さらに発展していくことを願っております。



「PTA ワンチーム活動」 ～ 1 年間のご理解とご協力に感謝～

先週 1 5 日（金）に、PTA ワンチーム活動（奉仕活動）を行いました。多くの保護者の方々のご来校くださり、普段の掃除では子供たちの手が届かないところまできれいにしてくださり、本当にありがとうございました。

今回で今年度の PTA ワンチーム活動は全て終了となります。1 年間、六つの活動に対し、ご理解とご協力をくださった皆様に、心から感謝いたします。



▲子供たちの手の届かないところまで丁寧に掃除して下さる保護者の方々



▲本多副会長の話に耳を傾ける卒業生



▲卒業台帳を見せて男川小の歴史を説明



▲「誓いの言葉」を述べる代表児童